

令和7年度 つぼみ保育園 事業報告書





## 1 基本方針 ～改革～

10周年記念を迎え、10年間の卒園生を招き同窓会を行う事ができた。想定より多くの参加があり大変有意義な時間となった。保育園時代の事を覚えている児童が多くどんな事が印象に残っているかを聞く事で保育の参考になった。使っていた部屋、テーブル、椅子、園バス等を見て自分たちの成長を感じていた。就学までの育ちに関わる大切さを実感し日々の保育を見直す機会になった。職員の定着が落ち着いている事で安定している部分と見つめ直す部分もあり、3月に全員参加で保育計画の見直し、つぼみ保育園の保育方針、理念の振り返りを行う。また、季節の変化、保育所の役割の変化に伴い行事の在り方が課題になる事が予想される。

園長 岡本 由美

### 振り返り

#### 〈1〉 保育内容の充実・質の向上

##### ・保育目標への導きと、こどもの育ちを見越した保育計画を立てる

「全体の計画」をもとに「年間計画」「月案」「週案」を作成する。また、各ねらいにおける具体的な内容を明記することで保育目標の達成を目指す。特に年長児は小学校への接続を意識し、「幼児期までに育てほしい10の姿」を目指し、こどもが主体となる活動が展開できるよう保育内容に反映させた。期や月、週ごとに自己評価を行い、日々の保育の見直しをすることで保育内容を充実させ、保育者の質の向上にも繋がった。

##### ・こどもが落ち着いて遊び込める環境設定を行う

コーナー遊び用の机やマット、年齢や発達を考慮した玩具や教材を活用し、個の空間、また、静と動を意識した遊びを保障できるようにした。乳児クラスでは玩具の見直しを行い、低年齢児の欲求を満たせるよう準備することで取り合い等のトラブルを回避できるよう心掛けた。幼児クラスでは、玩具の選別、提供、約束事を知らせ、コーナーを用意することで友達と遊びを共有する楽しさを味わい、遊び込める環境設定を行った。

##### ・長期的計画を持った取り組みを園全体で楽しむ

枝豆の栽培から始まる味噌作りや自分たちで育てたイエローポップで行うポップコーンパーティー、そして毎年恒例のさつまいもの栽培は今年も好評であった。栽培から調理に広がる長期計画はこどもの成長と歩みに繋がり、有意義な活動となっている。さつまいもやイエローポップの栽培、年長児による米作りは、苗土入れ、水やり、観察を行うことで、収穫を楽しみに待つことができた。収穫したものは焼き芋にしたり、自分たちで炊いたりして食べるまで期待を持ちながら取り組み、盛り上がりを見せていた。食物の成長の過程を知ることでさつまいも栽培や米作りの面白さや楽しさを味わうとともに、栽培することの大変さを知り、農家の方への感謝の気持ちを持つ良い経験となった。

## 〈2〉 地域子育て支援事業

### • 子育て相談、食に関する相談

在園児のきょうだいの育児や食事に関して、送迎の際の会話の中で保護者から悩みや大変さを聞き取り、共感し一緒に考えていくようにした。また、入園を考え見学に来ていただいた地域の親子に対しても、園の説明とともに、今困っていることがないか丁寧に聞き取りを行い、地域の子育て拠点として役割を果たせるよう努力した。

### • 絵本貸し出し、一時保育事業（P. 20参照）

## 〈3〉 保護者への支援

### • 情報共有を図り、家庭との連携を密に行う

連絡帳アプリやお知らせ配信、送迎時を利用し、園での取り組みやこどもの様子を伝えることで共通理解を図る。

### • 個人面談による相談（含アレルギー食用献立面談）

個人面談期間は設けずいつでも可能にしているため、その時々での悩みや保護者の希望に合わせて対応できた。

アレルギー除去食を提供している家庭については、栄養士と献立表の確認を行う。

また、離乳食期の家庭での進み具合や、食事に関する悩み等のヒヤリングをこまめに行い把握、解決に努めた。

### • アプリによる緊急連絡や、おたより、保育報告等の充実

アプリのお知らせを活用し緊急時や感染症発生の連絡、周知を行った。また毎日の連絡帳に写真を添付し活動の内容をわかりやすく伝えるとともに、行事の際はタイムリーにお知らせを配信した。

### • 毎日の活動記録、ホームページ、ブログを活用し、園の様子を公表する

活動記録や行事記録を写真付きで作成し様子を伝えた。

また、定期的にブログを更新し日常の様子を公開した。

### • 保育中の写真販売

毎月15日から月末に、保育者が撮影した前月の保育中の写真を販売し、日々の様子をご覧いただくことが出来た。

運動会や発表会など規模の大きな行事については、委託業者が撮影したものを写真やDVDにして販売した。

• **地域の子育て支援に目を向ける**

園見学で来園した親子や、子育てマルシェで出会った地域の親子が、保育者や栄養士に育児相談をする機会を設けた。その際に利用しているサロンや一時保育施設の情報を伺い、地域のニーズに合った子育て支援の方法を考える事を大切にしたい。今後も育児をする保護者に寄り添い、楽しく子育てが出来るよう親子の交流や育児相談ができる場として役割を担い、地域全体で子育てを支えていけるよう意識していきたい。

〈4〉 **職員の育成**

• **専門職としてスキルアップを重ねることでより豊かなこどもの成長を助長できる保育者を育てる**

保育のねらいを意識した活動の組み立て、実践、報告、振り返りを行う。こどもの月齢や年齢、個人に合わせた支援を考慮した。自分の保育を見つめ直し課題を見つけていくことで、スキルアップに繋げていく。

• **キャリアアップを目指し、専門性を高める為の研修に参加できるようにする**

• **業務、行事担当、係活動、クラスリーダーとしての役割を理解し、組織の一員として全体を把握できる力を養う** (※P6 運営報告 参照)

主任	倉知 ゆかり	副主任	大前 佑里子
副主任	宮田 彩香	保育リーダー	宇江城 優奈
障害児保育リーダー	大芝 良子	安全対策リーダー	綿坂 茉友
保健衛生リーダー	福川 明子	保健衛生リーダー	村上 奈美
幼児教育リーダー	木村 美音	食育リーダー	松本 珠美
アレルギー対応リーダー	高橋 さつき	アレルギー対応リーダー	梨本 貞子
乳児保育実践リーダー	遠藤 堇	幼児保育実践リーダー	高橋 亜美
保護者、子育て支援リーダー	中村 梨穂		

• **外部研修に積極的に参加し、自己研鑽に努める**

経験年数や、専門性の向上を考慮した研修参加の計画を立て、積極的に参加できるようにした。また、神奈川県エキスパート研修に参加し、個々のスキル向上を図る。

(※P16～ 外部研修参加報告 参照)

(※P17～ エキスパート研修受講報告 参照)

- **研修報告を兼ねた園内研修による知識の共有**

職員の全体ミーティング内で行う。全員が参加できるように同一内容を月に2回開催し、共通の認識を持って業務に従事できるようにしている。外部研修の報告や園での課題、嘔吐処理、救命救急の実践研修、年度末においては全体の計画に基づき、保健、食育、保育と各部門において振り返りと計画の見直し、次年度に向けての目標を掲げることで職員の技術の向上に努めた。

(※P14～ 園内研修報告 参照)

- **保育理念の継承等後輩育成を意識的に行う**

入社時は必ず保育理念の確認を行い、つぼみ保育園の職員として目指す保育について伝え、全職員が同じ方向を向いていけるように指導する。また、保育計画や毎日の保育の振り返りをミーティングで行い、課題を見つけた際はその都度話し合い、改めてつぼみの保育とは何か、どのような計画や対応をすればよいのかを各ミドルリーダーが中心となり、意見交換を行い、保育を進めていく。

- **主任、副主任は保育現場に入り、保育者、こどもと密接に関わることで園の課題に気づき解決に努める**

定期的に主任会議を行う。各クラスや園内の現状を把握し、そこで見えた課題に対する取り組み方法を職員と一緒に考える。クラスの課題はクラスだけで解決するのではなく、園全体で共有し、様々な視点から見ることを意識した。柔軟に対応することを心掛け、解決に努めた。

## 〈5〉 SDGsへの取り組み

畑で野菜を育て収穫する体験などの食育を通して食べ物の大切さや命をいただくことへの感謝の気持ちを育めるよう努めた。この活動の中でさつまいも栽培後に出た芋のツルでクリスマスリースを作ったり、米収穫後の稲を田んぼの肥料やほうきにしたりして有効活用することができた。

合同保育では、異年齢同士が触れ合うことで相手を思いやる心を育み、多様なパートナーシップを結ぶ足掛けとなるよう意識した。



## 2 児童利用状況 (3月15日現在)

### 利用児童受託状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	126	132	106	154	104	124	156	120	148	131	113	71
1歳児	184	193	184	203	173	196	227	173	211	213	171	103
2歳児	251	244	246	249	184	226	282	219	274	245	209	120
3歳児	225	212	234	253	152	211	249	189	234	237	183	112
4歳児	236	230	244	268	186	233	274	196	254	249	203	124
5歳児	267	284	280	252	215	270	317	234	294	287	235	137

総合計 14765人

### 延長保育利用状況(朝)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
1歳児	27	33	34	38	31	35	38	21	30	22	17	14
2歳児	21	18	18	21	14	9	5	1	1	7	0	0
3歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4歳児	22	32	26	27	20	27	23	19	28	28	23	7
5歳児	39	37	39	39	33	34	45	3	32	37	29	17
合計	11	120	117	125	98	105	111	72	92	94	69	38

総合計 1151人

### 延長保育利用状況(夕)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	2	6	5	8	5	4	3	5	8	7	6	1
1歳児	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
2歳児	5	3	3	8	1	2	6	8	1	1	1	1
3歳児	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
4歳児	7	8	8	11	14	11	10	14	10	12	19	9
5歳児	6	10	7	5	8	2	10	2	5	5	2	3
合計	21	28	26	32	28	19	30	29	25	25	29	14

総合計 566



### 3 開所時間

- ・月曜日～金曜日 7:00～20:00
- ・土曜日 7:00～18:00



### 4 職員配置 (延べ)

	保育士	栄養士	看護師	保育補助	調理員	事務員	用務員
常勤	16人	3人	1人	1人	1人		1人
パート	10人					1人	



### 5 運営報告

#### 〈1〉 施設内会議開催日

月	昼ミーティング	全体ミーティング	主任会
4月	4日・11日・18日・25日	11日	8日
5月	2日・9日・16日・23日・30日	20日・21日	15日
6月	6日・13日・27日	17日・18日	11日
7月	4日・11日・18日・25日	22日・23日	緊28日
8月	1日・8日・15日・22日・29日	19日・21日	7日
9月	5日・12日・26日	19日	18日
10月	2日・10日・17日・24日・31日	21日・22日	緊6日
11月	7日・14日・21日・28日	28日	13日
12月	5日・12日・19日・26日	23日・25日	10日
1月	9日・16日・23日・30日	27日・28日	15日
2月	6日・13日・20日・27日	28日	12日
3月	6日・19日	13日	なし

#### 〈2〉 月の行事担当を設置し職員全員が参加して運営しました。

月	担当	
4月	高橋(亜)・高橋(恵)・小林(緒)	入園進級お祝い会・懇談会・春の遠足(5歳)
5月	遠藤・串崎	こどもの日お祝い会・保育参観・園児健康診断・苗植え
6月	宇江城・高橋(亜)	引き取り訓練・園外活動(5歳)・歯科検診・交通安全教室
7月	中村・小林(緒)	プール開き・お泊り保育(5歳)・七夕まつり おやつバイキング(3、4、5歳)
8月	綿抜・石井・早川	夏祭り・新1年生交流会・園外活動(5歳)

9月	宮田・村上	プール納め・手作り味噌試食会・敬老お祝い会（5歳） 園外活動（4歳）
10月	倉知・中村・松村	運動会・十五夜・園外活動（5歳）・園外活動（4歳） 園児健康診断・お芋ほり・ハロウィンパーティー
11月	大前・早川・村上	お店屋さんごっこ、焼き芋パーティー 給食試食会（2、3歳）・おはなし会・園外活動（5歳）
12月	宇江城・串崎	園外活動（5歳）・クリスマス会・中銀交流（3、4、5歳）
1月	倉知・綿抜・ 高橋(恵)	おもちつき・書初め・生活発表会、作品展・味噌作り
2月	遠藤・石井	節分・園外活動（5歳）・お別れ給食（5歳）・ゆり組お別れ会 （3、4、5歳）・ポップコーンパーティー（4、5歳児）
3月	大前・宮田・松村	ひなまつりお祝い会・お別れ遠足（5歳）・園外活動（4歳） 卒園式

※毎月の行事：誕生会・避難訓練・消火訓練・救急救命訓練・通報訓練・保健指導・食育

### 〈3〉 各種係を設置し運営しました。

係名	担当	職務内容・役割
慶弔費	岡本（悦）・高橋（恵）	会費管理・各会企画
装飾	早川・串崎 小林（安）・榊原	園内装飾計画、提案・掲示物の管理
園庭	小林（緒）・近藤・吉谷	園庭整備・玩具・危険箇所チェック・物置整理
畑・花	梨本・石井・田村	畑活用の計画・プランター栽培の計画
絵本	松村・大芝・大隣	補充・修理・おすすめ・購入
日用品	武田	在庫チェック・注文管理

## 6 保育方針

### 〈1〉 保育計画の振り返り

年齢	主な内容
0歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの発達を理解するために、日々の様子を丁寧に観察し、個々に応じた関わりを心掛けてきた。前期では、泣き方や表情から思いをくみ取ることが大切にし、小さなサインを見逃さず安心して過ごせるようにした。後期になると言葉を良く理解し、自分の気持ちを代弁してもらい、思いが伝わる安心感を味わうことができていた。</li> <li>こまめな消毒や安全確認を行い、安心して環境づくりに努めた。一人ひとりの睡眠や食事のリズムを大切にしながら関わり、その中で食事や衣服の着脱などの基本的な生活習慣の土台を育むことができた。</li> </ul>

1 歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 遊びや製作、行事や散歩など様々な経験を通して発見したものや起きた出来事、その時の思いを言葉にして伝え、一人ひとりとの関わりを楽しめるようにした。会話を繰り返していく中で少しずつ語彙を獲得する事ができた。</li> <li>• 個々の発達段階や性格を考慮した上で安心できる保育者と信頼関係を築けるようにし、情緒の安定を図った。身支度の場面では、出来る限り個別で声をかけるようにし、出来た事や挑戦した事を褒め、達成感から意欲に繋げられるよう努めた。また、「いつもの流れ」を崩さないようにすることで生活リズムも安定し、見通しを持って安心して取り組めるよう心掛けた。</li> </ul>
2 歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 遊ぶ前には必ず安全点検を行い、気を付けるべき点がある場合は職員間で周知・把握するとともに、こどもたちにも知らせ、安全に活動できるよう努めた。一年間を通して散歩やごっこ遊び、製作などの遊びを楽しみ、特に後半になると友達との仲間意識が強まり、ごっこ遊びや会話でのやり取りが盛んになった。また、着替えやトイレなどの身の回りのこと『自分でやりたい』という気持ちを大切に丁寧に関わることで、できることが増えた。</li> <li>• 戸外へ出た際には、その季節の花や虫などに触れることで、興味を持てるようにした。大きな葉を集め、ほうきを作るなど自然物を使い、遊びを発展させることができていた。</li> <li>• 絵本の読み聞かせの時間を作ったり、言葉での表現が難しいときには保育者が仲立ちしたりする中で、段々と言葉で自分の気持ちを表現できるようになっていった。特に生活発表会や歌を歌うときには表現する喜びを味わっていた。</li> </ul>
3 歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 友達との関わりにおいては、自分の思いや考えを自分なりの言葉で表現するとともに、相手の思いにも気付けるよう保育者が提案をしたり、仲立ちしたりしながらわかりやすい言葉で伝えていくようにした。</li> <li>• 戸外活動では鬼ごっこやドッジボール、室内遊びではじゃんけん列車や椅子取りゲームなどの集団遊びを取り入れることで遊びの中から様々なことへの活動意欲へと繋げることができた。</li> </ul>
4 歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ルールや約束事はわかりやすいように簡潔に伝えるようにし、個々の反応を見ながら伝え方を工夫するように心掛けた。ルールを守ることで安全に、そして楽しく活動できることを伝え、こどもたち自ら気を付けられるようにした。</li> <li>• 行事や日々の活動を通し、様々な経験をしてきた。どの活動においても友達の存在は大きかったのではないだろうか。特に運動会や発表会という大きな行事を友達と一緒に頑張ったことで団結力が増したように感じる。友達と一緒に取り組み、できるようになったことが増えたことで、精神的な成長も大きかったと思う。</li> <li>• 戸外はもちろん、室内でも体を動かせる環境作りを心掛けた。2 クラスを繋げて、他クラスと一緒にゲーム遊びやダンス、体操などを行うことで思いきり体を動かすとともに、異年齢交流にもなり良い機会となった。</li> </ul>

5歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 運動会や発表会などの活動を通して、一つの目標を掲げ、力を合わせることで楽しさと達成感を伝えていった。こども同士お互いの良いところを伝え合ったり、保育者が褒めたりすることで活動意欲に繋がった。</li> <li>• 就学を意識し、座る姿勢や所持品の管理や片付けなど丁寧にするよう伝えていった。保育者が話すときには顔を見て聞くなど具体的にわかりやすく伝えることを意識した。</li> <li>• 遊びを決める際にはこどもたちが意見を出しやすいような雰囲気作りを意識し、こどもたち同士で話を進められるよう見守った。</li> <li>• 行事では、友達の良いところ見つけて伝えることで、自分の良いところにも気付くきっかけとなり、自信に繋がった。</li> </ul>
-----	---

- 毎週火曜日 英語教室「スパイク&アイ」
- 隔週金曜日 サッカー教室「セイント フット」
- 月1～2回 フィットネス「セイント フット」
- 月2～3回 運動指導 當銘恵美子 講師

## 〈2〉 年間行事計画

- 別紙「令和7年度 年間行事予定」に準じて実施した。
- ※P6～7「月の行事担当報告」 参照

## 〈3〉 給食・食育報告

- 給食試食会・地域交流食育・地域子育て支援育児講座の実施

9月12日	敬老お祝い会（ゆり組の祖父母招待）
11月11日～14日	給食試食会週間（ちゅーりっぷ・すみれ組で希望日を募り実施）
通年	「地域育児相談」として園外の近隣の保護者に対し相談対応

- 行事食・お誕生日メニュー（世界の料理・日本の郷土料理）の実施

月	行事	月	行事
4月	お誕生会（イギリス料理） 東京・茨城・神奈川・栃木の郷土料理 入園進級お祝いメニュー	10月	お誕生会（マダガスカル料理） 佐賀・沖縄・鹿児島・長崎の郷土料理 十五夜メニュー・ハロウィンメニュー

5月	お誕生会（フィリピン料理） 京都・奈良・和歌山・大阪の郷土料理 子どもの日祝いメニュー	11月	お誕生会（バハマ料理） 山梨・群馬・静岡・埼玉の郷土料理 焼き芋パーティー
6月	お誕生会（ハンガリー料理） 香川・愛媛・徳島・高知の郷土料理 かみかみ給食メニュー（虫歯予防）	12月	お誕生会（ポーランド料理） 大分・熊本・福岡・宮崎の郷土料理 冬至おやつ・クリスマスメニュー・年越しメニュー
7月	お誕生会（ネパール料理） 新潟・長野・岐阜・愛知 七夕メニュー・おやつバイキング	1月	お誕生会（ウクライナ&ロシア料理） 石川・福井・三重・滋賀の郷土料理 お正月メニュー・お餅つきメニュー
8月	お誕生会（ポリビア料理） 福島・岩手・山形・秋田の郷土料理 おやつバイキング・夏祭り（すいか）	2月	お誕生会（デンマーク料理） 宮城・富山・青森・千葉・北海道の郷土料理 節分メニュー・お別れ給食・お別れ合同給食
9月	お誕生会（モンゴル料理） 山口・鳥取・島根・広島 敬老祝いメニュー・手作り味噌試食会	3月	お誕生会（カタール料理） 岡山・兵庫・ もう一度食べたいリクエスト郷土料理 ひな祭りメニュー・卒園進級祝いメニュー

### （世界の料理・日本の郷土料理）の実施

- ・郷土料理は1年間で47都道府県制覇。ゆり組3月食育時に1年間の郷土料理の振り返りを行った。
- ・世界の料理は22か国、3月のアメリカ料理を食した後に、ゆり組が今年度食べた22か国の国旗を世界地図に貼り、異文化について思いを巡らせ、振り返りとした。
- ・おやつバイキング・焼きいもパーティ・お別れランチバイキングは3歳児クラス以上を中心として行った
- ・ポップコーンパーティは4歳児クラス以上で行った

### ・献立表の作成

- ・0歳児は初期・中期・後期・完了の4種類の献立を作成した。
- ・1～5歳児は3歳以上児・3歳未満児の2種類の献立を作成した。
- ・昼ミーティング時に給食会議を実施し、喫食状況を把握、献立作りへ反映させた。
- ・給食室内会議を随時実施し、献立作りへ反映させた。
- ・アレルギー対応献立表をアレルギー別に作成し、実施した。

- ・給食日誌記録と検食、検食簿記録を実施した。

## • 面談の実施

- 入園時に個人面談を実施した。
- 離乳食開始時、移行時に個人面談を実施した。
- アレルギー対応の為、献立作成時に毎月個人面談を実施した。アレルギー追加や変更時、必要時になどその都度面談を実施した。
- 離乳食の悩みや食行動の悩みがある保護者に対し、面談にて助言した。
- 食の悩みや成長曲線に問題があるこどもの保護者に対し、面談にて助言した。

## • 食育活動の実施

- 0歳児クラスは昼食時に保育士と共に栄養士が食事介助にあたり、0歳児の食育目標に沿って、実施
- 1歳児は11月より、2歳児は6月より、3歳児クラスからは4月よりクラスごとに月1回以上の食育活動を実施（食育実施計画書・報告書作成）状況に応じ感染予防に留意しながら実施  
別紙1「年間食育計画書」、別紙2「食育振り返り」参照

## • 衛生管理の徹底

- 「衛生管理点検表」による確認を毎日朝夕行う。
- 「給食施設衛生管理点検表」にて月に1回確認する。
- 「調理室内害虫駆除点検表」（今年度改訂）にて月に1回確認する。
- HACCPに沿った衛生管理の徹底。

## • 健康管理

- 身体測定による成長記録を行い、毎月確認。必要時には保護者との面談、園医への相談。年度末に入園時からの成長曲線表を作成、保護者に提供。

## • アレルギー対応

- 横浜市策定「保育所における食物アレルギー対応」に準じ、「つぼみ保育園アレルギーマニュアル」（R6.6.5に改訂）を作成、実施している。
- 全職員に対してミーティング時にアレルギー対応についての共有

・SDGsへの取り組み

食育・給食を通してSDGsを意識した取り組み。

大豆・イエローポップ・米栽培を通し、食さない部分は畑に返す・糠利用（糠クッキー）・わら（肥料、ほうき）など実施し意識を高めた。

給食の残食をゼロにするよう、献立・提供方法を工夫し、日々こどもたての食に対する意欲が増すよう促した。

〈4〉保健に関する実施結果

保健コーナー	月1回 発行
園児健康診断	5月22日と11月27日に実施 井上 隆志 医師
歯科検診	6月11日と11月5日に実施 加藤 靖隆 歯科医師
視聴覚健診	12月26日に3歳児実施
尿検査	11月19日に3・4・5歳児実施
職員健康診断	年1回：全職員
職員検便	月1回：全職員
受診	11件 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は7割程度が乳児クラスでの事故による受診となる。</li> <li>・転倒や衝突による打撲が多くみられており、場所は額が一番多い。また発生場所は、保育室やサンルームが多かった。</li> </ul>

毎日、全園児の検温を含めた健康観察、手洗い指導、また園内の消毒など衛生環境の整備と専門性を活かした対応を行う。

発生した感染症 延べ感染者数（3月15日現在）

病名	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
突発性発疹	2	2	0	1	0	0	5
ヘルパンギーナ	0	1	4	2	0	0	7
RSウイルス	3	1	0	0	0	0	4
インフルエンザ	1	6	2	5	7	9	30
手足口病	0	0	1	0	0	0	1
コロナウィルス	0	0	0	1	0	0	1
伝染性紅斑	0	1	3	1	6	4	15
溶連菌感染症	1	2	2	2	5	0	12
流行性角結膜炎	1	0	0	0	0	0	1

※感染症発生時には合同保育を避け感染対策を実施した。

## 〈5〉 各種点検

危機管理	安全点検	毎日：各クラス
	避難・消火訓練	各月1回ずつ
	不審者侵入訓練	年2回
	救急救命訓練	月1回
衛生管理	掃除チェック表	毎日
	トイレ掃除チェック表	毎日2回
	布団乾燥消毒	隔月
健康管理	健康観察	毎日：連絡帳アプリに記入 看護師による視診・健康観察・検温
	身長・体重測定	月1回

## 〈6〉 環境整備

- **園舎内**：清掃業務は分担して行い、定期的な業務内容は係担当者が確認する。  
保育室内は製作等を利用し、季節を感じられる装飾を意識した。  
玄関のピクチャーレール、壁面、つるし飾りは月ごとにクラスと職員が担当して作品を掲示した。  
エアコンや床暖房、加湿器を適切に使用し、快適に過ごせるようにした。
- **園庭**：必要に応じて補修、修繕を行い、安全面に十分留意した。  
七夕の時期には笹を立て、製作品を飾り、観賞を楽しんだ。また夏季は日除けを設営し、熱中症対策を行う。線路側と外階段側のフェンスにみどりのカーテンを取り付け、プライバシーの保護にも努めた。クリスマスの時期にはイルミネーションを施し楽しい気持ちになるよう工夫する。
- **戸外**：活動時は水たまりの確認や石拾い、遊具の点検など危険無く過ごせるように整備を行う。安全計画にもある公園点検を定期的に行い、安全に遊べるよう情報共有をする。
- **エコ**：空き容器等の廃材を、手作り玩具や製作活動に取り入れた。  
要らなくなった書類を裏紙としてコピーやメモ紙にして再利用する。



## 7 危機管理

安全計画を作成し、ハザードマップの見直しや公園点検の計画、ヒヤリハットのまとめ、考察、改善案を記入し、職員間で話し合いやすくした。

BCP（事業継続計画）を作成し、災害時にも対応できるよう体制を整えている。また、日頃より避難訓練、消火訓練を行い備蓄品の確認等、万が一に備えている。

旭消防署さちが丘署による防災訓練の実施：12月8日（月）

- ・通報訓練（職員）
  - ・煙体験（園児）
  - ・消防車見学（園児）
- 
- ・救急救命研修受講（新入職員・前受講から5年以上経過した職員）

サーヴアプリのお知らせを使用した伝達訓練を実施する。

また大規模地震を想定した引き取り訓練を行い、保護者に協力をいただく。



## 8 実習生・ボランティア・職業体験の受け入れ

〈ボランティア〉

- ・7月31日 希望が丘中学校1名
- ・8月18日 希望が丘中学校1名
- ・8月22日 希望が丘中学校2名



## 9 職員育成と研修計画

### 〈1〉 職員育成

「つぼみ保育園ガイドブック」を配布し、業務全般、書式の統一を図る。

「覚えておいてください～つぼみ保育園職員心得～」周知

### 〈2〉 園内研修（全体ミーティング）

月1回以上実施。外部研修に参加後、研修報告を行う。

研修での学びを共有し、現場での課題に沿ったテーマを決めて実践演習やディスカッションを行い、専門職としてスキルアップを重ねることでより豊かなこどもの成長を助長できるよう努めている。

月	内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園に在籍するアレルギー児の把握、対応の仕方（梨本）</li> <li>・おむつ交換、調乳、授乳の仕方（中村・高橋（亜））</li> <li>・嘔吐処理の仕方（福川・村上）</li> <li>・預かり薬、保健指導案について（福川）</li> <li>・5月の行事について（遠藤・串崎）</li> <li>・今年度の全体ミーティング及びその他伝達事項（倉知・大前・宮田）</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修報告「幼児保育」（小林（緒））</li> <li>・歯科検診について（福川）</li> <li>・6月の保健指導案について（福川）</li> <li>・5月のこいのぼりについての反省、来年度へ生かせるよう伝達事項、全体周知（遠藤）</li> <li>・6月の行事について（宇江城・高橋（亜））</li> <li>・プール、水遊び実施点検表の見直し、今後の記入方法について（大前・宮田）</li> <li>・監査に向けた職員周知（倉知）</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修報告「障害児保育」（石井）</li> <li>・7月の保健指導案について（福川）</li> <li>・7月の行事について（中村・小林（緒））</li> <li>・水遊び、プール遊び、「暑さ対策」ガイドラインに応じた保育運営について（大前・宮田）</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修報告「救急救命訓練」（遠藤・大隣）</li> <li>・8月の保健指導案について（福川）</li> <li>・8月の行事について（綿抜・石井・早川）</li> <li>・監査でのアドバイス、変更点について（大前・宮田）</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修報告「リスクマネジメント」（宇江城）</li> <li>・9月の保健指導案について（福川）</li> <li>・9月の行事について（宮田・村上）</li> <li>・10周年イベントの再確認（早川）</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会について（倉知）</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修報告「こどもの人権について」（大芝）</li> <li>・11月の保健指導案について（福川）</li> <li>・給食試食会、給食について（松本・岡本（悦））</li> <li>・11月の行事について（大前・早川・村上）</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修報告「食品衛生（食中毒予防）について」（岡本（悦））</li> <li>・12月の保健指導案について（福川）</li> <li>・嘔吐処理について（福川・村上）</li> <li>・12月行事担当より（宇江城・串崎）</li> <li>・令和7年度監査報告（倉知・大前・宮田）</li> </ul>

12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修報告「保護者支援について」(高橋(め))</li> <li>・1月の保健指導及び感染症対策について(福川)</li> <li>・1月行事担当より(倉知・綿抜・高橋(め))</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修報告「不適切な保育の防止について」(綿抜)</li> <li>・2月の保健指導・アレルギー対応、及びエピペンについて(福川)</li> <li>・2月行事担当より(遠藤・石井)</li> <li>・書類の記入方法工夫、見直し、連絡帳アプリ送信について(大前・宮田)</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新年度体制発表・永年勤続表彰(岡本ゆ)</li> <li>・新入社員紹介、顔合わせ</li> <li>・3月行事担当より(大前、宮田、松村)</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健計画の振り返り(福川)</li> <li>・食育、アレルギー対応について(松本)</li> <li>・食育計画の振り返り(松本)</li> <li>・保育計画の振り返り(倉知・大前・宮田)</li> <li>・職員の給与体系について(岡本ゆ)</li> </ul>

### <3> 外部研修参加報告

	名称・内容	参加者
4月	接続期研修	木村・倉知・村上
4月	不適切保育防止研修	全員
4、5月	離乳食研修	中村・高橋(亜)・松村
5月7日	5歳児研修	木村
5月21日	主任研修	倉知
6月4日	4歳児研修	早川
6月11日	救命救急研修	遠藤・大隣 野市・高橋(さ)
6月17日	3歳児研修	宮田
6月30日	5区合同接続期研修(要録)	木村
7月2日	2歳児研修	遠藤
7月8日	ムーブメント研修	高橋(亜)
9月2日	幼保小連携 教職員研修会	木村・遠藤・倉知
9月3日	リスクマネジメント研修	高橋(亜)
9月10日	子育て支援研修	中村
9月18日	乳児保育研修	野市
10月2日	1歳児研修	綿抜
10月2日	ミドルリーダー研修	遠藤
10月3日	食品衛生責任者実務講習会	岡本(悦)

10月3日	人権研修	田中（彩）
10月25日	食物アレルギー研修	野市
11月5日	0歳児研修	中村
11月17日	小児食物アレルギー研修会	高橋（さ）
11月19日	小児食物アレルギー研修会	梨本
12月1日	幼児教育研修	大芝
12月11日	看護職等研修	福川
12月15日	こどもの性に関する研修	倉知
1月14日	よこはま☆保育・教育宣言研修	野市
1月16日	実習指導者研修	倉知
1月20日	アタッチメント研修	榊原
2月7日	アタッチメント研修	近藤
2月24日	虐待防止研修	倉知

#### <4> エキスパート研修受講報告

	氏名	乳児保育	幼児教育	障害児保育	アレルギー対応 食育	安全対策 保健衛生	子育て支援 保護者支援	マネジメント	保育実践
1	主任 倉知 ゆかり	H29		H29		H29		★必須 H30	
2	副主任 大前 佑里子	H29	H29	H29		H30		★必須 R5	
3	副主任 宮田 彩香	H29		H29			R元	★必須 R5	R元
4	保護者・子育て支援リーダー 中村 梨穂	R5		H29		R2	R元		
5	菅原 舞子		R2	R2	R5				H30
6	乳児保育実践リーダー 遠藤 堇	R4	R4	R2		H29			
7	幼児教育リーダー 木村 美音	R元		R4	R2		R5		R4
8	食育リーダー 松本 珠美	H30		H29	H29	H30			

9	保健衛生リーダー 福川 明子	R4	R4	R4		R4			
10	アレルギー対応リーダー 梨本 貞子	R5	R5		R4		R5		
11	安全対策リーダー 綿抜 茉友	R元		H30		R5	R2		
12	保育リーダー 宇江城 優奈	R4	R3	R5	R4				
13	幼児保育実践リーダー 高橋 亜美	R5	R4		R4		R4		
14	保健衛生リーダー 村上 奈美		R6	R5	R6	R5			
15	アレルギー対応リーダー 高橋 さつき	R6	R7		R5				
16	高橋 恵美	R6					R6		
17	菊池 小枝				R6	R6	R7		
18	障害児保育リーダー 大芝 良子			R5					
19	小林 緒美			R7			R7		

#### <5> 自己評価

- ① 年度の初めに課題を挙げ（「今年度の課題」）、途中努力評価をしながら年度末に振り返り、評価した。
- ② 大きな行事の際には職員が個々で自己の役割に対して振り返り、次年度の構成の参考にできるようにする。
- ③ 保護者アンケートの声や職員の「自己評価」を合わせ、「保育所自己評価」を作成、園内に掲示して公表している。



## 10 実施した地域交流

### 〈1〉 幼保小交流保育

月	施設名	内容	場所
4月	笹野台小学校 1 年生	一年生交流会	笹野台小学校
5月	希望ヶ丘小学校・めぐみ愛 児園・ハッ橋幼稚園・あさ ひ中央保育園・中希望が丘 保育園・まこと幼稚園	教職員研修①	希望ヶ丘小学校
6月	あさひ中央保育園・夢のつ ぼみ保育園・ハッ橋幼稚園	エリア 5 歳児交流打ち合わせ	旭公会堂
7月	希望ヶ丘小学校・めぐみ愛 児園・ハッ橋幼稚園・あさ ひ中央保育園・中希望が丘 保育園・まこと幼稚園	教職員研修②	希望ヶ丘小学校
9月	希望ヶ丘小学校	授業参観・教職員研修③	希望ヶ丘小学校
11月	ハッ橋幼稚園	交流会	ハッ橋幼稚園
11月	笹野台小学校	5 年生交流会	つぼみ保育園
12月	笹野台小学校	5 年生交流会①	笹野台小学校
1月	笹野台小学校	5 年生交流会②	笹野台小学校
1月	希望ヶ丘小学校	1, 2 年生なかよし会	希望ヶ丘小学校
1月	希望ヶ丘小学校・東希望が 丘小学校・善部小学校	新入生引継ぎ	つぼみ保育園
2月	東希望が丘小学校 5 年生	ゲーム	東希望が丘小学校
2月	三ツ境小学校	1 年生交流会	三ツ境小学校
3月	東希望が丘小学校 1 年生、5 年生	ゲーム 学校生活体験	東希望が丘小学校

### 〈2〉 世代間交流

5歳児クラスの在園児の祖父母対象に交流会の計画、実施する。

また、隣接する老人施設の敷地内にある畑を借用し、花や作物の成長を共有して楽しむ。

11月に中銀ライフケアとの交流を予定していたが延期となってしまったが、12月には交流が実現し、3・4・5歳児が施設へ出向き、体操やダンス、歌の披露、手遊びで一緒に遊ぶなど、お年寄りとの触れ合いの機会を設けた。



## 11 地域子育て支援

### 〈1〉一時保育利用状況（3月15日現在）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
非定型	4	3	5	5	3	9	19	16	14	18	20	6
緊急	1	0	1	2	0	0	0	0	1	1	1	2
リフレッシュ	2	1	0	0	0	2	0	2	2	3	1	0
合計	7	4	6	7	3	11	19	18	17	22	22	8

総合計 144 人

### 〈2〉絵本の貸し出し

今年度利用者なし

### 〈3〉地域のこどもたちの安心できる居場所となるようにする

今年度は開園から10年という節目の年だったため、これまで卒園したこどもたちを招いてパーティーを行った。久しぶりに来園するこどもたちや保護者の多くが懐かしさを感じながら、職員との再会を喜んでくれた。これまで、新一年生交流会や年賀状でのやり取りを続けてきたことで、卒園しても保育園が身近な存在となり、園に立ち寄ってくれる卒園児たちも多かった。今後も、こどもたちや保護者にとって、ホッと一息つけるような場所であるように職員一同努めていく。

### 〈4〉育児や食事、栄養に関する相談の受け入れ

保護者からの相談は随時受け付け、必要に応じて個人面談を行い、栄養相談や育児相談などを受けた。



## 12 障害児・要支援児計画

障害児については個別計画を作成し、支援事項をミーティングや引き継ぎノートにて周知する。専門機関との連携を図り、対応の仕方を家庭と共有して支援していく。養育支援強化事業の臨床心理士やその他児童発達支援の社会福祉士に園訪問していただき、こどもへの対応、家庭の悩みや集団生活の過ごし方など実際にこどもの様子を見ながら話をする機会を設け情報共有を行った。

配慮を必要とする児童については、個人面談を行い園での様子を伝えつつ、困り感への共通認識を持ち、対応方法を共に考えていく。また、必要に応じて専門機関の案内を行う。



### 13 要望・苦情・相談窓口の仕組み

要望・苦情・相談の解決の流れを「つぼみ保育園重要事項説明書」に明記し、保護者に周知していく。「ご意見箱」を設置し、保護者が気兼ねなく投稿出来るようにする。

相談・苦情受付 担当者	氏名 岡本 由美	氏名 倉知 ゆかり	
	電話番号 045-360-0202		
相談・苦情解決 責任者	氏名 古谷 敬		
	電話番号 045-360-0202		
第 三 者 委 員	榎 佳子	民生委員	電話番号 045-392-2238
		児童委員	
	見崎 明子	当園相談役	電話番号 090-6566-1724